

広報よこすか

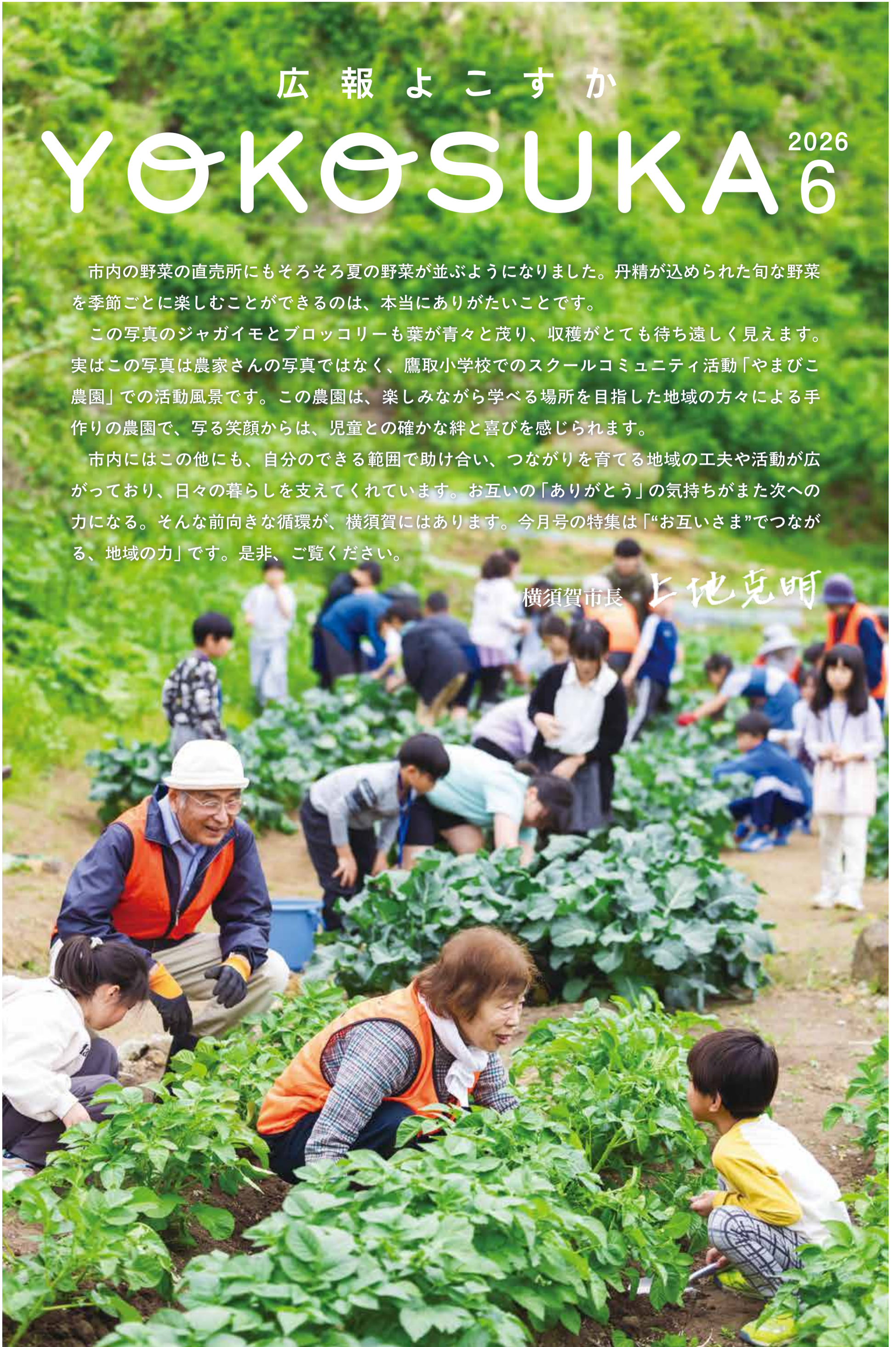
# YOKOSUKA<sup>2026</sup> 6

市内の野菜の直売所にもそろそろ夏の野菜が並ぶようになりました。丹精が込められた旬な野菜を季節ごとに楽しむことができるのは、本当にありがたいことです。

この写真のジャガイモとブロッコリーも葉が青々と茂り、収穫がとても待ち遠しく見えます。実はこの写真は農家さんの写真ではなく、鷹取小学校でのスクールコミュニティ活動「やまびこ農園」での活動風景です。この農園は、楽しみながら学べる場所を目指した地域の方々による手作りの農園で、写る笑顔からは、児童との確かな絆と喜びを感じられます。

市内にはこの他にも、自分のできる範囲で助け合い、つながりを育てる地域の工夫や活動が広がっており、日々の暮らしを支えています。お互いの「ありがとう」の気持ちがまた次への力になる。そんな前向きな循環が、横須賀にはあります。今月号の特集は「“お互いさま”でつながる、地域の力」です。是非、ご覧ください。

横須賀市長 上地克明



# 「お互いさま」でつながる、地域の力

高齢化や近所付き合いの変化で、「ちょっと困った」を一人で抱え込みやすい時代。できる範囲で支え合い、顔の見えるつながりを育む活動が広がっています。日々の暮らしをそっと支える工夫や、参加する人の「役割」が生まれる仕組みが、明日への安心につながっています。

## case1 困りごとを抱え込まない身近な助け合いのかたち

### 「また来たくなる」居場所を目指して ゆいの広場

約1,200戸

京急長沢駅から徒歩2分。約5千戸が暮らす大規模マンション「湘南長沢グリーンハイツ」で、ボランティア団体「ゆいの広場」を立ち上げたのは、石塚さん。今から約15年前、住民同士のつながりが薄いまま、高齢化が進む状況に直面し「このままだと、ご近所同士で助け合える土台がなくなってしまう」と危機感を抱いたことが出発点でした。

設立当初は、ごみ出しや買い物、通院の付き添いなど、日常の「ちょっと困った」を支える生活支援が中心。小さな困りごとほど、相談できる相手がいないと不安が大きくなる。その実感が、活動を前に進めてきました。

現在は生活支援に加え、コミュニティカフェや演奏会、健康教室など、自然に顔を合わせ、言葉を交わせる機会づくりにも力を入れています。市内の他地域から



訪れる人やリピーターも多く、石塚さんが大切にしているのは「また来たくなる雰囲気」。顔なじみが増えることで安心感が生まれ、孤立の予防にもつながっているといいます。

「やりたいと思ったら、まずやってみる。みんなで集まって笑い合える時間が、何より大切」。困ったときはお互いさま。支え合いの輪は、今日も広がっています。



集えば自然と笑顔に。にぎやかな会話で盛り上がる「ゆいの広場」の参加者。

### 支え合いの原動力は「ありがとう」 湘南たけやまサポートクラブ

東西約800メートルに広がる戸建て住宅街・武5丁目。「湘南たけやまサポートクラブ」は発足から11年、助け合いの活動を続けています。立ち上げのきっかけは、代表の阿部さんが町内会長時代に感じた課題。戸建て住宅地では家の周りの手入れなど、暮らしのメンテナンスが負担になりがちの中で「近所同士の声かけの機会が少なく、頼り合うきっかけがつかみにくかった」といいます。そこで「いずれ自分も支援される側になる。お互いさまで支え合おう」と考え、他地域の事例を学びながら活動を形にしました。

現在もメンバーが経験や得意分野を生かし、暮らしの困りごとを支えています。原動力は「ありがとう」の一言。声かけを重ねる中で、外出の機会が少なかった人が、今では支える側として関わるようになった例もあったそうです。支援が一方向で終わらず、関係の中で役割が新たに生まれていくことも、この活動を支える力になっています。

合言葉は「できることを、できるときに、できる範囲で」。無理をしないからこそ続けられる。その積み重ねが、いざというときの安心につながっていきます。



湘南たけやまサポートクラブのメンバーと地域活動をサポートする福祉総務課・地域包括支援センターの職員。

## case 2 学校から広がる多世代のつながり



### 「顔の見える関係」がつくる、明日への安心

小学校を舞台に、地域の大人と子どもたちのつながりを育てる「スクールコミュニティ」。世代を超えた交流から「顔の見える関係」が生まれ、地域のつながりが深まっています。これまで地域活動に参加しづらかった人にとっても、関わるきっかけになる取り組みです。



鷹取小学校のエリアでは「大人が楽しむ場所」と「子どもが豊かに学ぶ場所」を両立させる体制づくりを進めています。学校に隣接する「やまびこ農園」では、地域ボランティアの石丸さんらが手入れする畑に子どもたちが訪れ、収穫や農作業を一緒に体験。石丸さんは「自分たちが思いを込めている畑で、子どもたちの喜ぶ顔を見られることが一番の幸せ」と話します。

また、児童が名付けた花壇「たかとりフラワーパーク」では、90歳の村田さんが日課のテニス帰りに花々の手入れを楽しんでいます。大人が趣味を楽しみながら関わる姿が、周囲を引きつけ、交流の輪を広げています。チャイムの音とともに大人と子どもが集う光景は、地域の日常にあたたかな安心感をもたらします。

## case 3 声かけが広げる元気の輪

### 一人じゃないから続く 健康づくりの一步

「つまづきやすい」「外に出る回数が減った」「食が細くなった」—年齢とともに現れる心身の衰えは、早めに気づいて対策することで進行をゆるやかにできる場合があります。こうした「健康」と「要介護」間の状態を「フレイル」といい、フレイル予防がいきいきと暮らし続ける鍵に。

市の「フレイルチェック教室」は、自分の状態に気づき、「運動」「食事」「人とのつながり」の面から、できることを一緒に見つける場です。運営を支える地域の「フレイルサポーター」は、教室の進行や測定、声かけなどを通じて参加者の一步を後押ししています。サポーターの中には「最初は人前で話すのが緊張した」という人もいますが、経験を重ねる中で、前向きな声かけや続けやすくする工夫も生まれています。その過程で、サポーター自身



の生活習慣にも良い変化が生まれるといえます。「一人では続かないことも、仲間がいると続けられる」—支える側と支えられる側が固定されない“お互いさま”の関係が、健康と地域の安心につながっています。

地域での支え合いに関心のある方、参加・協力してみたい方は、お気軽に右記の各担当へお問い合わせください。

### case 1

お互いさまをもっと身近に住民主体の支え合い活動  
福祉総務課  
☎822-9804

### case 2

地域のコミュニティ力向上へ  
スクールコミュニティ  
地域コミュニティ支援課  
☎822-9510

### case 3

仲間と続ける健康づくり  
フレイルチェック教室  
健康増進課  
☎822-8135



# YOKOSUKA HOT TOPICS

毎月、本市の旬な情報や話題をお届けします！

## 市内で使えるクーポンでおトク PayPayポイントが最大20%戻ってくる

商業振興課 ☎822-8286

物価高騰の影響を受ける市民生活の応援と、市内店舗の売上向上のため、横須賀商店街連合会と連携してPayPayクーポンキャンペーンを実施。PayPayで支払うだけで、PayPayポイントが最大20%戻ってきます。対象店舗は、期間中にPayPayアプリや店頭ポスターでご確認ください。



店頭ポスター  
(イメージ)

期間 7月1日(水)～31日(金)

▶予算上限に達した場合など、期間中でも早期に終了する場合があります。

### 還元率・付与上限(PayPayポイント)

- 商店街加盟の中小店舗:20%  
1回の支払いにつき3,000ポイント(期間中の合計は6,000ポイント)まで
- その他の中小店舗・大規模店舗:10%  
1回の支払いにつき1,500ポイント(期間中の合計は3,000ポイント)まで

### キャンペーンの参加方法



- 1 PayPayアプリから2種類(20%と10%)の横須賀市クーポンを取得(取得は1回のみ)
- 2 対象店舗にてPayPayで支払う(自動でクーポン適用)
- 3 ポイント付与(支払日の翌日から数えて30日後)

### PayPay操作の個別相談会

アプリの操作に不慣れな人を対象に、クーポンの取得方法などを一緒に確認します。

期間 6月29日(月)～7月4日(土)のうち5日間

▶会場など詳細は、市HPへ

## 地域と歩む「第二の開国」へ 浦賀駅周辺のまちづくり 未来図を発表

浦賀駅前から「浦賀ドック」周辺にかけたエリアで、新たなにぎわいづくりに向けた検討が動き出します。市は3月、住友重機械工業株式会社・インデックス株式会社と連携協定を締結。記者会見では、浦賀駅周辺をどのように整備し、どんな将来像を目指すのかを示す「マスタープラン」を公表しました。

企画調整課 ☎822-8173

### 海辺を、市民にひらくデザイン

敷地を閉ざしていた塀を取り去り、駅から海へ歩いて行ける動線を意識した全体像を提示。周辺地域の憩いの場として、旅籠であった徳田屋に由来する「徳田屋パーク」を開放するなど、地域の歴史や景観を生かしながら、人の滞在や回遊が生まれる場を目指します。



### 国際交流とにぎわいの拠点へ

浦賀を象徴する「レンガドック」を中心とするエリアでは、広場やミュージアムを整備して地域の利便性を向上。歴史的価値を伝える展示やツアー、イベントを通じて魅力を発信し、国内外からの来訪につなげます。2029年以降、段階的に供用を開始する予定です。



## 台風・大雨の季節の前に確認を 5月29日から「分かりやすい」 防災気象情報へ



大雨や土砂災害、高潮などの危険が高まったとき、「いまの状況」と「取るべき行動」を迷わず判断できるよう、気象庁の防災気象情報が見直されました。これまでは、災害の種類によって情報名が異なり、同じ警戒レベルでも呼び方が複数あるなど、分かりにくい面がありました。今後は、災害ごとに情報を整理し、警戒レベル(1～5)に対応する形で、情報名が統一・明確化されます。

### ここが変わります

防災気象情報の名称に警戒レベルを明記(例:「レベル4 土砂災害危険警戒報」)。レベル2は「注意報」、レベル3は「警戒報」、レベル4は「危険警戒報」など、情報名が整理され、行動の判断がしやすくなります。

### 知っておきたい行動の目安

- 警戒レベル3** 高齢者や避難に時間がかかる人は避難開始。その他の方も避難準備。
- 警戒レベル4** 避難場所への避難や、自宅内での安全確保など、危険な場所からの避難を完了。
- 警戒レベル5** すでに災害発生または切迫。命を守る行動を最優先に。



詳細は  
気象庁HPへ

危機管理課 ☎822-8357

## よこすかVoice ～教えて、あなたのおすすめ～

広報課 ☎822-9815

### ペンネーム コッペパンさんの“おすすめ”

私のおすすめは、コースカベイサイドストアーズ店にあるスターバックス。日本に数あるスターバックスの中でも、コーヒーを飲みながら軍艦や米海軍基地を臨めるのは、珍しいと思います。横須賀を散策してひと息つきたい時に、ぜひ立ち寄ってみてほしいです。



### 広報よこすか編集部のひとこと

「海が見える」だけではないのが、まさに横須賀ならではの「YOKOSUKA軍港めぐり」の船が出発するところも間近に見え、お子さんも楽しめる風景が広がります。

市外の人に薦めたい「横須賀ならではの」銘品や名店、知る人ぞ知る穴場スポットなど、自由なテーマで「おすすめスポット」を読者から募集。今回は、横須賀ならではの景色を眺められる「あの場所」を広報よこすか編集部が訪問しました。

### 横須賀市LINE公式アカウントから簡単に応募

### 教えて!あなたの“おすすめ”

- 1 横須賀市LINE公式アカウントを「友だち」追加
- 2 トーク画面で「よこすかボイス」と入力・送信→入力画面へ

おすすめグルメや穴場スポットなど、あなたの“おすすめ”を読者の皆さんに共有してみませんか。いただいた内容は広報紙や市HPなどで紹介予定です。 「友だち」追加はこちら



一人で抱え込まずにお電話ください  
横須賀こころの電話  
830-5407

月～金曜日 16時～23時  
土・日曜、祝・休日 9時～23時  
第2水曜日 16時～翌6時

市民税・県民税・森林環境税  
第1期分の納期限

納付には便利な  
口座振替・スマホ決済を  
ご利用ください

6/30火  
納税課 ☎822-8204

# よこすか NEWS

申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」 費用の記載がないものは「無料」  
市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます

**必要項目** 郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

## 市立病院職員(看護師など)の募集

申込方法など詳細は電話で各病院総務課か、各病院HPへ

- ▶看護師は資格不要
- 市民病院 ☎856-3136**
- 職種 看護師、看護助手
- 総合医療センター ☎0570-032630**
- 職種 ①看護師②看護助手③保育士
- ▶①③は資格取得予定者も応募可



## 住宅用火災警報器の取付けに困っていませんか

消防士が住宅用火災警報器の設置・交換をサポートします。

- 対象** 一戸建てに居住する65歳以上の高齢者世帯や障害のある人がいる世帯
- 申込** 申請書を郵送かFAX(823-8405)で各消防署へ
- ▶申請書はHPまたは、消防署で入手できます。
- ▶申請前に住宅用火災警報器をご用意ください。

予防課 ☎821-6466

## 「はつらつシニアパス」の発売

京急バスの一般路線を乗り放題で利用できます。

- 販売期間** 6月1日(月)～7月31日(金)
- 利用期間** 7月1日(水)～12月31日(木)
- 対象** 昭和31年12月31日以前に生まれた市内在住の人
- 費用** 20,500円
- ▶詳細は市HPか、京急バス営業所などにあるチラシをご覧ください。
- 介護保険課 ☎822-8255



## 生活保護費の追加給付

過去に生活保護を受給していた人は、来年3月までに手続きをすると、追加給付を受け取れる場合があります。

- 対象** 平成25年8月～今年3月までの間に
- ①横須賀市 ②他市町村で受給していた人
- ▶詳細は①電話で下記コールセンターへ
- ②受給していた自治体へ
- ▶現在横須賀市で受給中の場合は手続き不要

**横須賀市生活保護費追加給付コールセンター ☎0120-586-100**



## CKD(慢性腎臓病)に気をつけましょう

本市の国民健康保険では、特定健診結果でCKDが疑われる人に専門医療機関を紹介しています。初期に自覚症状がなく、進行すると人工透析に至るCKDは、早期発見・早期治療が大切です。

- ▶CKD病診連携システムの詳細は市HPへ
- 健康管理支援課 ☎822-8227



## 空き家の解体補助金を活用しませんか

老朽化した空き家の解体工事費用に対して補助を受けることができます。

- 対象** ①老朽度判定で所定の点数を上回る空き家
- ②3年以上空き家で旧耐震基準の空き家
- 補助率** 解体工事費の1/2
- (①最大35万円 ②最大15万円)
- ▶詳細は市HPへ
- ▶解体後の申請は対象となりません。
- まちなみ景観課 ☎822-8087



## 役所屋中央店のマイナンバー窓口移転

6月30日(火)で役所屋中央店での受付を終了します。8月1日(土)からは、産業交流プラザでマイナンバーカードの受け取りや電子証明書の手続きができます。

- ▶マイナンバーカードの受け取りには、事前予約が必要です。
- ▶詳細は市HPへ

窓口サービス課 ☎822-8573



## 空き家所有者・管理者向け相談会

空き家の処分・相続について、事業者や専門家に相談できます。

- 日時** 7月24日(金)14時～16時
- 場所** 市役所本庁舎 定員 先着12人
- 対象** 市内にある空き家の所有者か管理者
- 申込** 6月22日(月)～7月10日(金)にHP「e-kanagawa横須賀市」か、電話でまちなみ景観課へ
- まちなみ景観課 ☎822-8087



## 地元の建設組合などによる住宅相談

住宅の増改築やリフォーム工事などの相談ができます。

- 日時** 6月5日・12日・19日・26日の金曜日 13時～16時
- 場所** 市役所1階窓口サービス課前
- 対象** 市内在住の人
- ▶当日、直接会場へ

建築指導課 ☎822-8319



## 発達の違いや障害のある未就学児の歯科検診

障害のある未就学児の診療経験が豊富な歯科医師による検診です。安心して受けることができます。

- 対象** 市内在住で発達に遅れがあるか障害のある未就学児
- 場所** 横須賀口腔衛生センター
- 日時** 6月～来年3月の第3木曜日14時～16時(8月を除く、7月は第4木曜日)
- 申込** 電話で横須賀市歯科医師会へ
- 横須賀市歯科医師会 ☎823-0062

## 「女性のための相談室」電話相談時間の延長

男女共同参画週間に合わせて、6月3日(水)・17日(水)の相談時間を19時まで延長します。

- 「この悩みを誰かに聞いてもらいたい」「普段時間がなくて相談ができない」など悩みがある人は、デュオよこすか「女性のための相談室」(☎828-8177)へご連絡ください。
- 予約は不要です。
- 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8228



Follow Me!!

Instagram  
横須賀市魅力発信公式アカウント  
あたりまえの日常が特別に

## 市長の独り言 上地克明



の日頃のご尽力には、頭が下がる思いがした。

うちの愚息達も小学校から少年野球に打ち込み、週末の試合の合間に学校に行っているような状態だった。あの頃は、全く勉強をしない子ども達に母親である妻もカリカリしていたが、今思えば、子どもの頃から、(スポーツに限らず)好きな事や夢中になる事がある事は、とても幸せな事だったと思う。それにしても、訪問してくれた両チームの子ども達のしっかりした対応には、感心させられた。どの子どもにも質問しても、的確な返事はきはきと返ってくる。

何かに一生懸命になれるということは、いつの時代も、人間的に大きく成長をさせてくれる。生きがいや夢というものは、こういうことなのだろう。

## 優勝報告

先日、横須賀の学童ソフトボール選抜チームと中学野球軟式クラブが相次いで表敬訪問に来庁してくれた。

両チームとも、全国大会の優勝報告であり、大変喜ばしい時間だった。横須賀の少年少女の軟式やソフトのチームは強豪揃いで、以前にも全国優勝の報告は受けたことがあったが、ダブルでの優勝は珍しく、本当に嬉しかった。

これまでの子ども達の努力や精進に大きな拍手を送ったが、同時に指導に当たられた指導者の方々

## 山城ガールむつみの 三浦一族

ちよっと

誰かに話したくなる



### 第3回 三浦一族の脱走劇～水軍拠点「怒田城」～

『平家物語』によれば、衣笠城に攻め寄せた平家軍は3000騎、対する三浦方はわずか300騎と、その差なんと10倍。大手からは河越重頼・江戸重長、搦手(からめて)からは畠山重忠といった名だたる武将が迫り、三浦方は東木戸口を三浦義澄、佐原義連、西木戸口を和田義盛、中の陣を大多和義勝らが守り戦ったと伝わります。しかし奮戦むなしく、衣笠城は落城寸前となり、棟梁の三浦大介義明を残して一族は夜の闇に紛れて脱出。そして、舟で安房へ渡り、源頼朝との合流を果たしました。このとき、一族が舟に乗り込んだと伝わるのが怒田城です。現在の「舟倉」の丘陵に築かれた怒田城は、かつては海に面し、その地名からも連想できるように、三浦一族の舟溜まりだったと伝えられています。

怒田城の本丸に立つと、今は住宅地が広がる風景の中に、安房へ漕ぎ出していく三浦一族の姿がふと浮かぶようです。



コールセンター

おかけ間違いにご注意ください

☎ 046-822-4000 FAX 046-822-2539

年中無休

月～金曜日 8時30分～17時15分 土・日曜日、祝・休日 8時30分～16時



各講座のネット申込

市政情報は  
こちらから >>



広報よこすか



ホームページ



LINE

高齢者・介護者のためのこころの相談

臨床心理士に不安な気持ちや悩みを話すことができます。

日時 6月23日(火)、7月7日(火)  
13時30分・14時30分

場所 ほっとかん

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各先着1人

申込 電話で地域福祉課へ  
地域福祉課 ☎822-9613



弁護士に無料で養育費の相談ができます

日時 7月17日(金)・28日(火)9時～15時

場所 はぐくみかん

対象 大学生年代以下の子を養育している  
市内在住のひとり親や離婚を考えている人

定員 各先着4組

申込 7月1日(水)以降に  
HP「e-kanagawa横須賀市」へ



こども給付課 ☎822-0133

審議会などの傍聴

日時、議題、定員など、詳細は各担当へ

人権施策推進会議(第10回)

担当 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8219

男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会

担当 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8228

都市計画審議会(第155回)

担当 都市計画課 ☎822-8305

介護保険運営協議会(第1回)

担当 介護保険課 ☎822-8308

社会福祉審議会高齢福祉専門分科会(第32回)

担当 介護保険課 ☎822-8308

市民協働審議会(第1回)

担当 地域コミュニティ支援課 ☎822-9699



司法書士による無料法律相談会

相続、遺言、不動産登記、成年後見、債務整理などについて相談できます。

日時 7月8日(水)13時30分～15時30分

場所 久里浜行政センター

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 先着20人

申込 6月11日(木)9時以降に  
電話で市民相談室へ  
市民相談室 ☎822-8114



不動産の無料相談会

土地や建物、借地権、地代、登記などについて、不動産鑑定士や司法書士に相談できます。

日時 7月4日(土)10時～12時・13時～16時  
(1組40分)

場所 産業交流プラザ 締切 6月29日(月)

対象 市内在住・在勤・在学の人 定員 先着25組

申込 電話で(一社)神奈川県不動産鑑定士協会へ  
(一社)神奈川県不動産鑑定士協会  
☎045-661-0280

専門医によるもの忘れ相談

とき ①6月11日(木)②18日(木)③7月2日(木)

時間 ①③13時・13時20分・13時40分  
②14時・14時20分・14時40分

場所 総合福祉会館

対象 認知症と診断されたことはないが、  
もの忘れが気になる人とその家族

定員 各先着1組

申込 電話で地域福祉課へ  
地域福祉課 ☎822-9613

高齢者・障害者などの住まい探し相談会

「立ち退き」や「住み替え」など、民間賃貸住宅の確保に関する困りごとが相談できます。

日時 6月21日(日)、7月9日(木)  
13時30分～15時30分

場所 総合福祉会館 定員 各先着5人

申込 電話で(公社)かながわ住まいまちづくり協会へ

(公社)かながわ住まいまちづくり協会  
☎045-664-6896

学校給食センターの中を探検しよう

普段は入れない給食センターの調理エリア内を見学してみませんか。

日時 7月29日(水)9時45分～11時15分・  
13時45分～15時15分 場所 学校給食センター

対象 市内在住・在学の小学生(保護者同伴)

定員 各抽選25組(1組4人まで) 締切 6月30日(火)

申込 必要項目をネット申込か、  
電話でコールセンターへ  
コールセンター ☎822-4000

幼児のための食事の教室

簡単な調理を通して、バランスの良い食事について学びませんか。

日時 7月29日(水)10時～12時

場所 ウェルシティ市民プラザ 定員 先着8組(2人1組)

対象 年中・年長児とその保護者 費用 250円

申込 6月12日(金)以降に必要項目をネット申込か、  
電話・FAXでコールセンターへ

▶子ども1人分のお昼ご飯を作れます。

地域健康課 ☎824-7642

パタパタ絵本手作り教室

折った紙に思い思いの絵を描いて、世界で一つの絵本を作ってみませんか。

日時 7月25日(土)・26日(日)10時～12時30分

場所 児童図書館

対象 市内在住・在学の小学生

定員 各先着10人

申込 7月3日(金)以降に電話か、  
直接児童図書館へ

児童図書館 ☎825-4417



スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会

勝負だけにこだわらず「マナー賞」を最高の栄誉とする大会です。オリンピック金メダリストの角田夏実さんも来場します。

日時 7月5日(日)10時

場所 総合体育会館

▶当日、直接会場へ

▶試合観戦以外にも楽しめる催しや  
キッチンカーの出店も予定

スポーツ振興課 ☎822-8216



不登校をともに考える会

支援機関・経験者との交流やメタバース体験を通じて、一緒に「居場所」を見つけてみませんか。

日時 6月27日(土)13時～16時

場所 総合福祉会館5階ホールほか

対象 市内在住の小・中学生と  
その保護者

▶当日、直接会場へ

支援教育課 ☎822-8513



療育講演会「大人と子どもの脳と心を育てる工夫 発達心理学から考える心」

日時 8月5日(水)10時～11時30分

場所 ヨコスカ・バイサイド・ポケット

対象 市内在住で、発達の遅れの心配や障害のある  
児童の保護者や支援者

定員 先着300人

申込 6月11日(木)9時以降に  
必要項目をネット申込か、  
電話でコールセンターへ

コールセンター ☎822-4000



横須賀の暮らしの  
魅力を詰め込んだ  
各種ムービーを  
公開中。



動画で届ける、よこすか暮らし。

よこすか風景散歩



広報よこすか編集部が選ぶ  
「おすすめの風景」を紹介



しょうぶ園

約400品種14万株のハナショウブが開花する全国有数の名所。6月に見頃を迎えるアジサイの鑑賞もできます。野鳥のさえずりを耳にしなが、園内を散策してみませんか。

アクセス バス停「しょうぶ園」下車 徒歩2分




ここを見れば、ヨコスカの今がわかる  
 暮らしにプラスを。横須賀の旬な情報がここに。  
**YOKOSUKA PLUS**

暮らしに“ちょっと役立つ”  
 旬な情報をタイムリーにお届け

市の最新の取り組み 支援制度や各種お知らせ イベント情報など

**毎日配信**



**市民スポーツ教室**

子どもから高齢者までスポーツを楽しめます。  
**募集教室** 健康体力づくり、幼児の体力づくり、はつらつ体操、楽しくエアロビック、バウンドテニス、夏休みジュニア水泳、太極拳、ジュニア新体操、なぎなた、ジュニアラグビー、ジュニアレスリング、アーチェリー、ウインドサーフィン、フットボール  
 ▶申込方法など詳細は市HP、または市各施設などで配布しているガイド(冊子)をご覧ください。  
**スポーツ振興課 ☎822-8493**

**ひとり親家庭の交流会「梅干し作り」**

作業を通して暮らしの知恵を学びつつ、ひとり親家庭の親子同士で交流しませんか。  
**日時** 6月27日(土)10時~14時  
**場所** 衣笠コミセン  
**対象** 市内在住のひとり親家庭の親子  
**定員** 先着12組 **費用** 1組500円  
**申込** 電話で横須賀市母子福祉会(17時~21時)へ  
 ▶申込多数の場合、お断りすることがあります。  
**横須賀市母子福祉会 ☎090-5757-3735**


**市民音楽のつどい**

市内で活躍する音楽団体、グループによる日頃の成果を発表する演奏会が楽しめます。  
**日時** 6月14日(日)12時30分~16時40分  
**場所** 文化会館  
 ▶当日、直接会場へ  

  
**まなびかん ☎822-4838**


**普通救命講習**

成人に対する心肺蘇生法や応急手当について学べます。  
**日時** 7月9日(木)9時30分~12時30分  
**場所** 三浦消防署 **定員** 先着30人  
**対象** 本市か三浦市在住・在勤・在学の中学生以上  
**申込** 6月15日(月)以降に必要項目をネット申込か、電話でコールセンターへ  
**コールセンター ☎822-4000**



**認知症サポーター養成講座**

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守るサポーターになりませんか。  
**日時** 7月13日(月)14時~16時  
**場所** ヴェルクよこすか  
**対象** 市内在住・在勤・在学の人 **定員** 先着50人  
**申込** 6月11日(木)以降に必要項目をネット申込か、電話・FAXでコールセンターへ  
**福祉総務課 ☎822-9804**



**よこすか民謡輪踊り講習会**

8月29日(土)に開催する「よこすか市民盆踊り大会」に向けて、輪踊りを練習してみませんか。  
**場所** 各コミセン(いずれも時間は13~15時)  
**大津** 6月16日(火) **西** 6月25日(木)  
**浦賀** 7月5日(日) **田浦** 7月13日(月)  
**久里浜** 7月21日(火) **本町** 7月31日(金)  
**衣笠** 8月10日(月)  
 ▶当日、直接会場へ  
**観光課 ☎822-8124**

**AI時代の不安を自信に変えるキャリアセミナー**

AI・ITスキルを身につけて自分らしいキャリアを築きたい人のためのワークショップや、交流会に参加できます。  
**日時** 7月4日(土)10時~12時  
**場所** 横須賀商工会議所  
**対象** 市内在住の人(学生を除く) **定員** 先着30人  
**申込** HP[e-kanagawa横須賀市]へ  
 ▶申込多数の場合、お断りすることがあります。  
**経済企画課 ☎822-9392**


**JAPAN DANCE DELIGHT 横須賀大会**

日本で最も歴史あるストリートダンス大会の予選大会でハイレベルなパフォーマンスを楽しめます。  
**日時** 7月4日(土)14時(13時30分開場)  
**場所** ヨコスカ・ベイサイド・ポケット  
**費用** 前売り3,500円 当日4,500円  
**市民割(当日販売のみ)** 1,000円  
  
**企画課 ☎822-9820**

**愛犬と夏の思い出を作りませんか**

普段は愛犬と入れない「じゃぶじゃぶ池」エリアを開放し、ドッグランとプールが楽しめるイベント「DOG PARADE ドッグラグーン」を開催します。  
**とき** 7月4日(土)・5日(日)  
**場所** ソレイユの丘  
 ▶詳細はソレイユの丘HPへ  
  
  
**ソレイユの丘 ☎857-2500**



**おっぱまつり**

追浜銀座通りが歩行者天国となり、阿波踊りのほか、陸上自衛隊高等工科大学によるファンシードリルなど、熱いイベントが目白押しです。  
**日時** 7月12日(日)11時~18時  
**場所** 追浜銀座通り商店会  
  
**コールセンター ☎822-4000**

**赤十字救急法(基礎・救急員)養成講習**


**日時** 7月18日(土)~20日(祝)9時30分~17時30分(全3回) **場所** ヴェルクよこすか  
**対象** 全回参加できる15歳以上  
**定員** 抽選30人 **費用** 3,600円  
**申込** 6月1日(月)~30日(火)に必要項目をはがきで日赤横須賀市地区(市民生活課内)へ。横須賀市LINE公式アカウントからも申込できます。トーク上でキーワード「赤十字救急」と入力してください。  
**市民生活課 ☎822-8220**

**久里浜ペリー祭**

約7,000発を盛大に打ち上げる花火大会をはじめ、よこすか開国バザールや水師提督ペリー上陸記念式典を同日に開催します。  
**日時** 7月11日(土)10時~20時  
**場所** 久里浜周辺  
 ▶詳細はHP「久里浜ペリー祭」へ  
  
  
**コールセンター ☎822-4000**


**東京九州フェリー就航5周年記念 船内見学会**

海の日に合わせて、横須賀・九州土産の販売など、盛りだくさんのイベントが楽しめます。  
**日時** 7月20日(祝)10時~14時(最終入場13時30分)  
**場所** 東京九州フェリー(株)横須賀ターミナル(新港町) **定員** 抽選2,000人  
**締切** 6月19日(金)  
**申込** 東京九州フェリー(株)HPへ  
**東京九州フェリー(株) ☎812-9110**



**教科用図書の展示会**


子どもたちが学習する教科書の内容を大人も確認してみませんか。  
**日時** 6月2日(火)~15日(月)  
 ①9時30分~19時  
 ②9時~19時  
 (土・日曜日は17時まで、15日は16時30分まで)  
**場所** ①教育研究所②産業交流プラザ  
 ▶当日、直接各会場へ  
**教育指導課 ☎822-8479**



**前田川リバーウォッチング**

自然豊かな川の中と遊歩道を歩きながら、生き物に見て・触れて観察できます。  
**日時** 7月25日(土)9時~12時  
**場所** 前田川遊歩道 **定員** 抽選23人 **費用** 50円  
**対象** 市内在住の人(小学生以下は保護者同伴)  
**申込** 6月8日(月)~26日(金)に必要項目をネット申込か、電話でコールセンターへ  
**道路維持課 ☎822-8608**

**「暑さと生きる力」強化ミーティング**

熱中症対策に進んで取り組んでいる企業や病院関係者の講演を聞いて、「暑さと共生」について考えてみませんか。  
**日時** 6月30日(火)14時~17時  
**場所** ヴェルクよこすか **定員** 先着100人  
**申込** 6月11日(木)~21日(日)にHP[e-kanagawa横須賀市]へ  
  
**健康増進課 ☎822-8135**

**伝言板** 問合せは直接、各連絡先へ

▶掲載申込多数の場合、抽選となります。

**第40回梅田アトリ作品展**  
 6月18日(木)~21日(日)10時~17時(18日は11時から、21日は16時まで)、文化会館  
 [連]梅田 ☎836-7504  
**横須賀マンドリンアンサンブル定期演奏会**  
 7月5日(日)開演15時(14時30分開場)、文化会館  
 [連]馬淵 ☎866-1038

**8月号掲載記事の申込(8月11日~9月10日の催し)**  
 6月15日(月)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(827-8878)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ  
**掲載基準**  
 市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する申込不要の無料の催し(政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの)

**役所屋の臨時休業** 6月21日(日)はシステムメンテナンスのため、全店休業します。久里浜市民活動サポートセンターも休業します。住民票の写しなどが必要な人は、コンビニ交付サービスをご利用ください。役所屋中央店 ☎820-4574 役所屋久里浜店 ☎837-3300

高校生 × 市職員 の協働プロジェクト

# 「はたらく課」2期生として 活動しませんか



企画調整課 ☎822-8309



「高校生のアイデアで、横須賀をもっと面白く。」そんな思いから始まったのが、高校生と市職員と一緒に企画を考え、形にしていくプロジェクト「はたらく課」です。1期生は、移住や観光とは異なるかわり方で横須賀とつながる「関係人口」を増やすことをテーマに、イベントを見つけやすくする工夫や、交流イベントの立ち上げに挑戦しました。どんなアイデアが形になったのでしょうか。2期生の募集にあわせて、1期生の成果を紹介します。

## ステッカーでイベントをつなぎ 参加のきっかけに

「市内でさまざまなイベントが行われているのに、意外と知られていない」。そんな高校生の実感から生まれたのが、イベント参加者に限定ステッカーを配布するアイデアです。集める楽しさを入りに、イベントを「点」から「線」へつなぎ、次の参加につなげることを目指しました。この発想を生かし、市では婚姻届を提出した人にオリジナルステッカーを配布する取り組みを始めています。



若者ならではの感性が光る、個性的なステッカーが完成しました。

## ニュースポーツ「モルック」で 新しい出会いを増やす

誰でも参加しやすいスポーツをきっかけに、地域とゆるやかにつながる人(関係人口)を増やそうという取り組みです。ニュースポーツ「モルック」を中心に、交流アプリ「Meetup」を活用して定期的にイベントを実施。これまでに7回開催し、延べ72人が参加しています。外国人住民や市外からの参加もあり、好評です。



誰でも気軽に参加できる、フィンランド発祥の木製ピン倒しゲームです。

2期生の活動のテーマは、「横須賀ファンを増やすアイデア創出と企画づくり」を予定しています。8月から半年間、月1~2回程度活動し、起業家や地域で活動する人などを講師に迎え、講義やディスカッションを通して企画を考えるコツを学びます。

講義はオンラインでも参加でき、学校生活と両立しやすいプログラムです。ぜひ活動に参加してみませんか。

**対象** 市内在住・在学の高校生(2027年3月時点で18歳以下)

**定員** 20人程度(応募内容による選考)

**締切** 7月31日(金)

申込など  
詳細はHPへ



以下は広告スペースです。